

このコーナーでは、生活支援コーディネーターが地域の暮らしの中にある「素敵な地域の縁（地縁・ちえん）」を紹介します。  
地域でのさまざまな取り組みや活動など、皆さまからの情報提供をお待ちしております。  
◆このコーナーに関する問合せ先：地域福祉グループ ☎0587-23-6713



## 新人コーディネーターのゆるっと日記



### ～地域福祉グループでの毎日、はじまりました～

こんにちは！今年度から地域福祉グループにやってきた、ヤスタです。前の部署とはまったく違う世界に飛び込んだので、毎日「へえ～！」「そうなんだ！」の連続です。せっかくなので、私の“新人ならではの気づき”や“ちょっとした日常”を、ゆるっとお届けしていこうと思います。

#### ■ わからないことだらけ。でも、それも含めて楽しい。

配属されてすぐは、情報量の多さに、頭の中がずっとフル回転。  
先輩からは「知識だけじゃなくて、経験がついてくると自然と説明できるようになるよ」とアドバイスをもらいました。

なので今は、とにかく“やってみる”時期。地域に出て、いろんなかたとお話しして、少しずつ自分の中に積み重ねていけたらいいなと思っています。

#### ■ 地域福祉グループってどんなところ？

私も最初は「地域福祉グループって何しているの？」と思っていました。ざっくり言うと、こんな感じ  
です。

●生活支援コーディネーターとして地域づくりのお手伝い→住民のみなさんが互いに支え合える地域をつくるための“黒子役”みたいな存在です。地区ごとに担当が分かれており、私は小正・下津地区を担当しています。

●社協事業の実施→みなさんからご協力いただいた社協会費や共同募金を活用して、地域の福祉につながる事業を行っています。

別々の仕事に見えるけれど、どちらも“地域をより良くする”という同じゴールにつながっています。社協事業が地域のつながりを生み、そのつながりが生活支援の仕組みづくりにもつながっていく…そんなイメージです。

#### ■ 私が担当する事業のお話も

次回は、私が実際に取り組んでいる社協事業について、「なんで社協がやってるの？」「やってみてどう感じた？」など、実践を交えてお話ししたいと思っています。

#### ■ 最後にひとこと

地域のみなさんに教えていただくことも多く、毎日助けられながら仕事をしています。これから地域でお会いすることも増えると思いますので、そのときはぜひ気軽に声をかけてください。よろしくお願いいたします。



## 地域で育てる“福祉の力” あなたの“ちょっとした一歩”が地域をつくる

### 子どもたちの登下校を見守るボランティアさんとのある日の会話

コロナの時は用心のためなのか、子どもたちに挨拶しても無言で素通り。それが、今は子どもたちから元気よく挨拶してくれるし、先生たちからも「いつもありがとうございます。」って声をかけてくれる。嬉しいよね。

長く続けていると、子どもの様子がいつもと違うなと思うことがあって、声をかけてみるとそっと打ち明けてくれたりする。自分もいい年だからいつまで続けられるか分からない。だから、付き添う子どもにさ「私もよぼよぼしてるから、助けてね。」と冗談めかして話をすると「いいよ、任せて。」なんて返ってくる。そう言われると、頑張ろうって思えるんだよね。

日頃の挨拶は、ほんの数秒のやりとりでもその一言が誰かの支えになっているのかもしれませんが。そんな小さな行動が積み重なることで、「困ったときはお互い様」と言える関係が自然と地域の中に育っていきます。「福祉」と聞くと、「困っている人を支える活動」を思い浮かべるかもしれませんが、それだけではありません。特別なスキルがなくても誰もができる挨拶やちょっとした声掛けも支え合える“地域づくり”の一歩です。